

「乳児用液体ミルク導入にあたり、災害時の安全で適正な使用を担保するルール作りと母乳育児の保護・支援の推進に対する要望書」への賛同をお願いします。

災害に備えて乳児用液体ミルクを供給する環境を整えるにあたっては、安全で適正な使用を担保するために、母乳代用品の宣伝広告に関する法規制をはじめとするルール作りが必要なほか、母乳育児の支援と保護により、母子の健康維持につとめるといった視点を持ちつつ進めていくことが大切であると考えます。

現在、乳児用調整液状乳（乳児用液体ミルク）の導入に向けて、政府がさまざまな法規の整備に動いていますが、食品衛生法上のハードルのみならず、いくつもの課題や影響があることを念頭に置いて検討していただきたいと考えています。

2017年3月29日（水）に加藤内閣府特命担当大臣（少子化対策、男女共同参画）と松本内閣府特命担当大臣（防災）にそれぞれ要望書を手渡しました。

幅広い観点から調整液状乳の在り方についてお考えいただくためにも、他の団体の皆さまからの賛同をお願いします。

1) 松本内閣府特命担当大臣(防災)宛 要望書

共同要望団体: 公益社団法人 日本看護協会、公益社団法人 日本助産師会、公益社団法人 全国助産師教育協議会、一般社団法人 日本助産学会、一般財団法人 日本助産評価機構、一般社団法人 日本母乳哺育学会、一般社団法人 乳児用液体ミルク研究会、災害時の母と子の育児支援 共同特別委員会(NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会、NPO 法人ラ・レーチェ・リーグ日本、母乳育児支援ネットワーク)

2) 加藤内閣府特命担当大臣(少子化対策、男女共同参画)宛 要望書

共同要望団体: 公益社団法人 日本助産師会、公益社団法人 全国助産師教育協議会、一般社団法人 日本助産学会、一般財団法人 日本助産評価機構、一般社団法人 乳児用液体ミルク研究会、災害時の母と子の育児支援 共同特別委員会(NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会、NPO 法人ラ・レーチェ・リーグ日本、母乳育児支援ネットワーク)

要望書に賛同いただける団体は、フォームに団体名・代表者名を記入し送信ください。

1) サイトからフォームを使ってそのまま送信する

2) PDF フォームに書き込んで、ファイル名に団体名を書き込み(例「要望書に賛同:(団体名)」)メールに添付して送信する (印刷して郵送も可)

随時賛同団体リストをアップデートしていきます。よろしくをお願いします。

「乳児用液体ミルク導入にあたり、災害時の安全で適正な使用を担保するルール作りと母乳育児の保護・支援の推進に対する要望書」への賛同フォーム

要望書に賛同いただける団体は以下に必要事項を書き込み、PDF フォームを infantfeeding-admin@umin.ac.jp まで送信するか、印刷して以下に郵送ください。

送付先 災害時の母と子の育児支援 共同特別委員会

〒981-3133 仙台市泉区泉中央 2 丁目 17-3 フリード泉中央 203 号

NPO 法人 日本ラクテーション・コンサルタント協会事務局 気付

ご賛同いただける要望書にチェックしてください。

当団体は

- 1) 松本内閣府特命担当大臣（防災）宛 要望書
- 2) 加藤内閣府特命担当大臣（少子化対策、男女共同参画）宛 要望書

に賛同し、要望書やウェブサイトなどの賛同団体欄に、団体名・代表者名を掲載することを了承します。

団体名 必須

代表者名 必須

メールアドレス 必須

担当者名 必須

郵便番号 必須 〒

住所 必須

電話番号

連絡事項など